2026年度授業公開　　推薦授業科目リスト　　公開期間:11/19(木)～12/9(水)

NO	授業コード	分類	科目名	教員	学年・学科	必選	曜日	履修者数	教室	見学可能日	備　考
1	2400	専門	ゲーム制作論	ブランセ・マイケル	1D	選択	木4	209	K3−3506	11/19 11/26	D科推薦授業:
2	6222	専門基礎 専門	食品学実験I	宮本理人	1L	必修	木2～4	28	C6−416(講義) 401(実験)	11/19	L科推薦授業: 管理栄養学科の食品学実験1(実質的に食品分析学実験)です。 脂質の半定量的定性実験として、鹸化と滴定による平均脂肪酸分子量の推定を行う予定にしています。 後半クラス初回ですので、学生側は本実習に不慣れな状態です。 見学の先生方に配慮することなく進めていくかもしれませんが、ご容赦下さい。
3	1507	専門基礎 専門	応用化学・生物工学ユニットプログラムⅡ	森川浩 村山美乃	1C	必修	金2～4	140	D3−303	11/20	C科推薦授業: 生物学から化学までの範囲で、基本となる実験技術を学ぶ科目です。該当の回では、大気中の窒素酸化物の定量実験を行います。窒素酸化物の化学反応及び分光測定法を深く学び、環境問題への科学的理解を深めます。履修者を2グループに分けて実験するため、当日は受講者の半数70名が実験します。
4	2633	専門基礎 専門	情報システム基礎ユニットII	吉留忠史 仲久保正人	2S	必修	金3・4	39	E3−102	11/20 11/27 12/4	S科推薦授業: ロボット用のソフトウェアプラットフォームであるROSを使用して、実ロボットを動かすための基礎力と技術力を身に付ける。シミュレータとは異なり、実環境による多くの外的要因がロボットの動作に影響を与えることを理解する。情報システム基礎ユニットⅠと同様に、開発したソフトウェアのモデリングを行い、報告書の作成、成果発表会を通じてコミュニケーションとプレゼンテーション能力を高める。
5	1503	専門基礎 専門	生命科学Ⅱ	井上英樹	1C	必修	月1	150 (旧学科履修者含む)	K3−3102	11/23 11/30 12/7	C科推薦授業: 本授業では生命を調節する細胞や個体レベルのしくみについて学びます。公開期間は授業回によりますが、 細胞分裂・情報伝達とその破綻によるがん化、もしくは生命体の受精と成長についての内容となります。 授業形態はスライド、配布プリント、板書による構成となっており、Moodleを用いて授業内課題と解説を行います。
6	6017	専門	老年看護学概論	金子直美	1U	必修	火2	91	K4−4201	11/24	U科推薦授業: 老年看護学概論では、高齢者を対象とし、加齢による身体、精神、心理・社会的な特徴とそれに伴う日常生活の変化について学ぶことで、「老いるということ、老いを生きるということ」について考え、対象理解を深める。また、現在の日本における高齢社会の現状、社会制度や法律などの社会システムを学ぶことで、高齢者の尊厳と生活の質を支えるための老年看護の在り方について考えます。
7	6456	専門	生体機能代行技術学実習	鈴木　聡 山家　敏彦 深澤　伸慈 西村　宗修 小野　哲治	3A	必修	火3	12	K4−301 (臨床工学実習室)	11/24 12/1 12/8	A科推薦授業: 臨床工学技士の業務の中で主に取り扱う体外循環技術、呼吸療法技術、血液浄化技術について、その使用目的を理解し、各装置の構造、適切で安全な操作法を体験的に実習しています。11/24は体外循環技術と呼吸療法技術、12/1と12/8は血液浄化技術の実習を行います。 実習は2～4時限に実施していますが、見学は3時限にお願いします。
8	2214	専門	Web技術	臼杵　潤	2N	選択	水2	78	K1−1201	11/25	N科推薦授業: 本講義の受講学生はネットワーク上のWebサーバとこの上で稼働するWebアプリケーションについて学んでいます。ここまでの授業ではUNIXベースでサーバの扱い方やPHP言語によるWebアプリ開発について実践を通じて学んでもらってきました。この回の授業でもUNIX(仮想サーバ)とWindowsを使い、講義の内容を真似ながら実践的に作業をしてもらいます。ご見学では授業と学生が取り組む様子をご覧いただければと思います。
9	8118	専門基礎 導入	関数論Ⅱ	藤森雅巳	2M 2E	選択	水2	7	3301	11/25 12/2 12/9	Kセンター推薦授業: 複素数変数の関数として微分可能な複素数値関数(正則関数)について、複素数平面上の曲線に沿った定積分(線積分)を考える際に現れる著しい性質とその理由を、教室の4枚の黒板を目一杯利用してダイナミックに説明し、それらの性質を利用した計算方法を解説します。その日に学修した内容に関して課すWeb上の演習問題は、誘導付きのランダム変数問題で、送信すれば詳しい解答が見れるようにしてあり、何度でも挑戦する事が可能です。
10	1237	専門	電気電子応用プロジェクト	中津原　克己 工藤　嗣友 酒井　清秀 端山　喜紀 ｾｰﾅｰﾅｰﾔｶ･ｼｬｼｶ･ｼｬﾐﾝﾀﾞ 秋野　裕 島村　優希 瑞慶覧　章朝	1E	必修	木2～4	51	E4−303 E4−403	11/26 12/3	E科推薦授業: 電気電子工学の基礎となる回路及び素子の原理や働きを分解や工作を通して体験的に学び，深く理解する．さらに，それらを生かした応用回路の設計，製作，特性評価を行い，ものづくりの基本手法およびエンジニアリング・デザイン能力の基礎を習得する．それと併せて，報告書のまとめ方およびプレゼンテーションの手法を習得する．
11	1017	専門基礎	熱力学Ⅱ	佐藤智明	2M	選択 必修	火2	56	3505	12/1	M科推薦授業: 本授業では「理想気体と実在気体，ファン・デル・ワールスの状態式，相変化，潜熱と顕熱」について講義します。特に本回は、全体の中でも最も理解しづらく難しい単元です。理想物質とは異なる実在の物質において、なぜ相変化が起きるのかについて解説します。学生の理解を即すために、こちらで作成したオリジナルのアニメーションを用いたり、物理学の授業でよく使われる衝突振り子を教具として使ったりしながら説明します。
12	1236	専門	電気電子基礎プロジェクト	楢原　浩一 高橋　宏 宮田　統馬 酒井　清秀 ｾｰﾅｰﾅｰﾔｶ･ｼｬｼｶ･ｼｬﾐﾝﾀﾞ 秋野　裕 江澤　弘和	1E	必修	火3・4	61	E4−303 E4−403	12/1	E科推薦授業: 1年次に学ぶ電気回路について、学生自らが、仕様の設定、設計、ハンダ付けによる回路製作、デジタル測定器などにより測定し、その電気回路の原理と関連付けながら体験的に把握する．併せて、PCを用いたリポートとプレゼンテーションを行い、得られた結果の表現手法について体験的に修得する．
13	8014	専門基礎 導入	微分積分学Ⅰ−c	三浦嵩広	1E	必修	水4	23	3602	12/2	Kセンター推薦授業: 本授業では、Moodleで公開している学習アプリケーションソフトを学生が自ら操作し、自分のペースで微分と積分について学びます。微分・積分に関する数学的概念を視覚化するシミュレーターやアニメーションを活用しながら、理解を深めます。また、学生がつまずきやすい箇所では、理解に必要なステップを細分化して出題し、「階段の段差をスロープ化する」イメージで、無理なくステップアップできるよう工夫しています。